

登録依頼方法の改善：評価のための業績データベースとの連携

既存の登録依頼方法

- ・別刷りなどを直接持ってきてもらう、学内便で送ってもらう
- ・メールで論文のリストや、原稿のデータを送ってもらう



しかし・・・

- ・わかりづらい
- ・面倒

<input checked="" type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	2008年	プロシ ーディ ングス	その他	Inexpensive Field Monitoring System with Field Server
<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	2008年	学術 雑誌	原著 論文	家庭経済学部会報
<input checked="" type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	2008年	学術 雑誌	原著 論文	qqq

济 確認 戻る

業績データベースとの連携

- ・評価のために必ず入力するデータを利用
- ・このサービス上で、チェックをつけて、数回クリックするだけで依頼できるように



教員は業績データベース上から依頼



成果

- ・短期間でもそれなりの依頼が(半年で13名232件)
- ・データベースへの入力が集中する7月には、さらに期待出来るかも

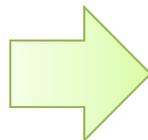
主タイトル	副タイトル	発行年月	誌名	出版元	巻
Inexpensive Field Mon qqq		200611	AFITA 2006 - The Fifth In		

スタッフにはCSVを添付したメールが送付される

学位論文と紀要の電子化

21年度の電子化

- ・ 紀要: 98件1061ページ
 - ・ 学位論文: 191件16,543ページ
- 約160万円かかった



低コスト体制へシフト

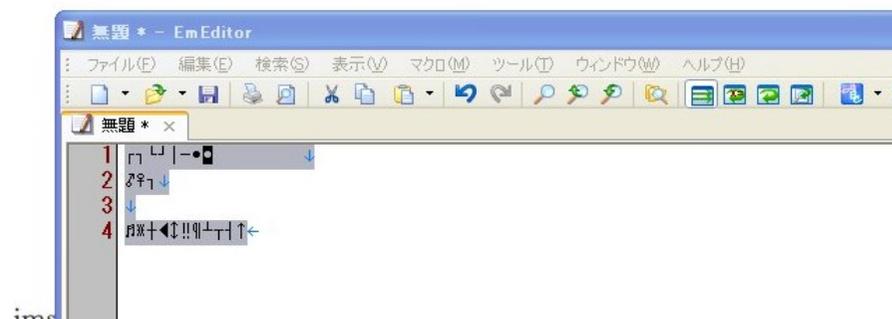
- ・ 学位論文は製本前に預かり電子化。
- ・ 電子化は図書館スタッフで。
- ・ スキャンが必要ない体制へ徐々に移行。
紀要は印刷会社からPDFを納品してもらう。

PDFの文字コードに注意!

- ・ 印刷会社より納品されたPDFから、コピー&ペーストすると意味のない文字列。
- ・ 当然検索もできず、Google等からのアクセスも少ない。
- ・ 今回は印刷会社と交渉し、適切な文字コードで作成されるように。
- ・ 今後は長期保存用フォーマットであるPDF/A-1aを検討すべき?

親の離婚を経験した子どもの
精神発達に関する質的研究

— 親密性への怖れを中心に —

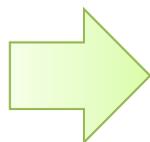


不適切な文字コードのPDFからコピー&ペーストしたところ

※PDFの文字コードが適切か調べるには:
コピー&ペーストで調べるのが簡単。Acrobat 8 Professional なら [アドバンスド]-[プリフライト]から[PDF/A 準拠]内の [PDF/A-1a への準拠を確認]を実行し「テキストをUnicodeにマッピングできない」というエラーが出なければより確実。

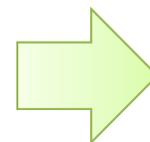
論文のリスト作成

- ・対象とする量にもよるが、結構大変。
- ・著者からまとめて許諾を得るには多いほうがよい。



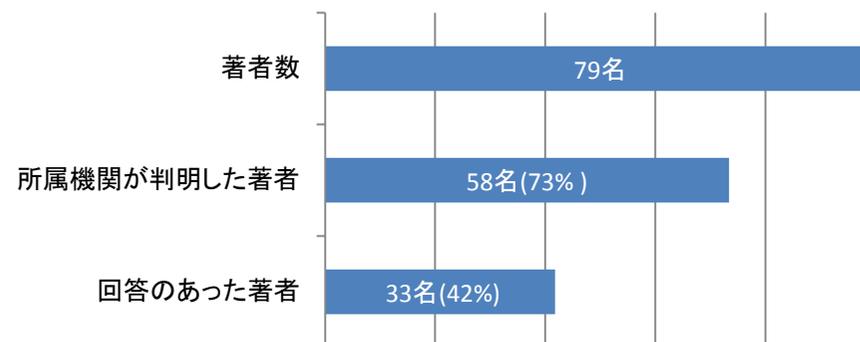
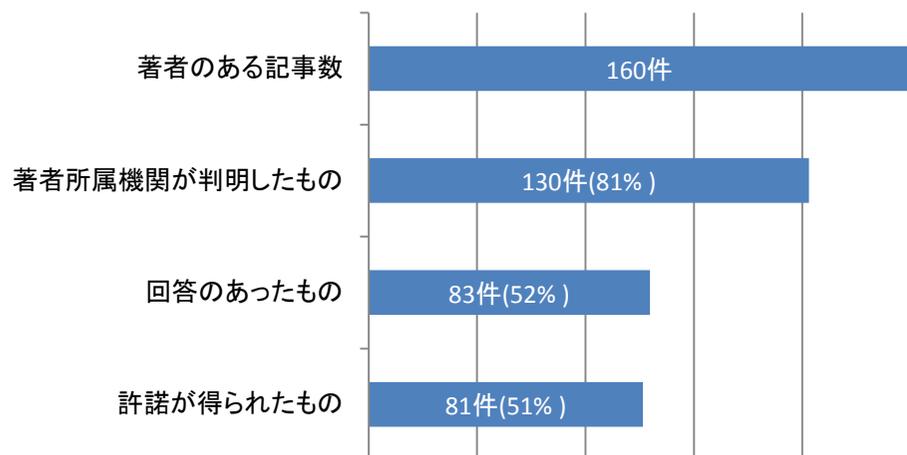
著者の調査

- ・いまどこにいるのかわからない方が多い
- ・古いものは特に、亡くなっている方も。



許諾依頼

- ・今回は郵送で
- ・回答率は6割くらい
- ・回答がある場合、ほぼ全て許諾を得られた。



包括許諾のないものについて1冊まるまる公開するのは難しい → 紙の資料は捨てられない
今後発行されるものについては、包括許諾を得るようにしなければならない。